

令和 7 年 7 月 10 日

長野県知事 様

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和 6 年度から令和 7 年度	
会 社 名	有限会社小倉建設	
住 所	〒399-8205 長野県安曇野市豊科4570-6	
代 表 者 名	代表取締役 川上慶一	
業 種	製造業 ・ 建設業	
処 理 施 設 所 在 地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地
担 当 部 署	総務	
担 当 者 名	川上慶一	
連 絡 先	T E L	0263-73-7370
	F A X	0263-31-5634
	電子メールアドレス	ogura777@xmail.plala.or.jp
ホームページアドレス	http://www.	

1 産業廃棄物 3 R 実践方針

3 R 実践協定の趣旨を理解し、社員の産業廃棄物適正処理に対する意識向上を図る。また現場の整理整頓に努め、廃棄物の分別・リサイクルを徹底する。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	7 年度目標値	6 年度実績値	5 年度実績値	4 年度実績値
総排出量の推移 (t kg・m ³)	100	180.5	240.19	142.7
リサイクル量の推移 (t kg・m ³)	100	180.5	240.19	142.7
売上高の推移 (円)	73,131,000	128,766,000	34,260,000	47,155,000

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

- ・産業廃棄物の適正処理について社内研修を行う。
- ・現場毎に廃棄物の分別を徹底し、リサイクルの促進を図る。
- ・リサイクル製品の積極的な活用。

以下の観点も参考としていただいて構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	7年度目標値	6年度実績値	5年度実績値	4年度実績値
再生アスファルト	100	100	100	100
再生砕石	100	100	100	100
全 体	100	100	100	100